

# 学術講演会のお知らせ

平成 28 年度 日本大学歯学部共催学術講演会

日 時：2017(平成 29)年 2 月 22 日 (水) 午後 7 時 30 分  
場 所：武蔵野市歯科医師会会館会議室

講 師：萩原 芳幸 先生  
日本大学歯学部歯科インプラント科臨床教授

演 題：超高齢社会からみた補綴およびインプラント治療の未来予測  
抄 録：

高齢者におけるインプラント治療は、ともすれば全身状態や外科(麻酔)処置に関する注意事項に終始しがちで、上部構造の設計や治療後の全身的・臨床的・心理的・社会的・経済的変化等は見逃されてきた。しかし、『臓器・疾患別医療』から『生活の質を支える医療』へ転換を迎え、これからのインプラント治療は ①高齢者あるいは有病者に対してインプラント治療を施す場合、②壮・中年期にインプラント治療を施し、年数を経て高齢期(有病化・介護化・超高齢化)へ突入した場合、の 2 つを念頭に置く必要がある。

\*\*\*\*\*

会員のご子息、知人、同窓等で未入会の先生方の聴講を歓迎します。本講演会についてお伝えいただき参加を勧めていただけると幸いです。尚、未入会の方は参加費として 500 円徴収させていただきますのでよろしくお願いいたします。